

ミトゲン活性化プロテインキナーゼキナーゼキナーゼ

Cat. No. EXWM-3145

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、下流のタンパク質キナーゼであるEC 2.7.12.2、ミトゲン活性化プロテインキナーゼキナーゼ (MAPKK) をリン酸化して活性化しますが、活性化にはMAPKKKKが必要です。このファミリーの一部のメンバーは、p21活性化キナーゼ (PAK/STE20) やRasによって活性化されることがあります。c-Rafとc-Mosは古典的なMAPK/ERK経路を活性化しますが、MEKK1とMEKK2はc-Jun N末端プロテインキナーゼ (JNK) /ストレス活性化プロテインキナーゼ (SAPK) 経路を優先的に活性化します。ミトゲン活性化プロテインキナーゼ (MAPK) シグナル伝達経路は、細胞調節の最も広範なメカニズムの一つです。哺乳類のMAPK経路は、ホルモン (例: インスリンや成長ホルモン)、ミトゲン (例: 上皮成長因子や血小板由来成長因子)、血管作動ペプチド (例: アンジオテンシン-IIやエンドセリン)、腫瘍壊死因子 (TNF) ファミリーの炎症性サイトカイン、浸透性ショック、放射線、虚血の損傷などの環境ストレスを含むさまざまな刺激によって引き起こされることがあります。

別名 cMos; cRaf; MAPKKK; MAP3K; MAPキナーゼキナーゼキナーゼ; MEKK; MEKK1; MEKK2; MEKK3; MEKキナーゼ; Mil/Raf; MLKミトゲン活性化プロテイントリプルキナーゼ; MLTK; MLTKa; MLTKb; REKS; STK28

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.25

CAS登録番号 146702-84-3

反応 ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。